■本庁（本館・新館）　〒025-8601　花城町9-30　☎24-2111　FAX24-0259
■大迫総合支所　〒028-3203　大迫町大迫2-51-4　☎48-2111　FAX48-2943
■石鳥谷総合支所　〒028-3163　石鳥谷町八幡4-161　☎45-2111　FAX45-3733
■東和総合支所　〒028-0192　東和町土沢8-60　☎42-2111　FAX42-3605

学び

■森林のめぐみ体験教室

水源地域の森林について理解を深めるため、市内の滝や巨木を観察します。
※荒天の場合は中止
【対象】市内在住または在勤の人
【日時】11月15日(火)、午前８時～午後４時
【集合場所】総合営農指導拠点センター
※現地までバスで移動します
【持ち物】昼食
【定員】15人(先着順)
【参加料】200円(保険料など)
【申込開始日】10月27日(木)
【問い合わせ・申し込み】農村林務課(☎23-1400)

■初めての方でも安心 プチ教室 ～クラフト編～

伝統工芸「津軽こぎん刺し」に挑戦してみませんか。

期日	テーマ
11月11日(金)	基本・コースター
12月23日(金)	ブローチ(２個)
令和５年１月27日(金)	マスクケース
令和５年２月３日(金)	ピンクッション(針山)

【対象】市内在住または在勤の人
【時間】午前10時～正午
【定員】15人(抽選)
【受講料】無料(材料代は自己負担)
【申込期限】10月25日(火)
【会場・問い合わせ・申し込み】まなび学園(☎23-4234)

■多文化サロン「２年間で見たマダガスカル」

青年海外協力隊マダガスカル隊員OGの講師とマダガスカルの文化を学びます。参加無料、申し込み不要。
【日時】11月６日(日)、午後１時～２時30分(予定)
【会場】花巻市総合体育館
【問い合わせ】花巻国際交流協会(☎26-5833)

■オンライン姉妹都市交流 ―姉妹都市に友達を作ろう！―

【対象】市内在住または市内に通学している中学２年生
【内容】オンラインで米国ホットスプリングス市、ラットランド市の学生と英語で交流します

	１回目	２回目	時間
第1グループ	令和５年１月21日(土)	令和５年１月28日(土)	9:00～10:00
第2グループ	令和５年１月22日(日)	令和５年１月29日(日)	

【会場】まなび学園
【定員】20人程度(定員を超えた場合は書類選考)
【申込期限】10月31日(月)
【参加料】無料
※事前研修を11月、12月、令和５年１月に予定(会場は交流会館など)
【申し込み方法】学校で配布の申込書に必要事項を記入し下記へ
【問い合わせ・申し込み】花巻国際交流協会(〒025-0004　葛3-183-1交流会館内☎26-5833)

■花巻市博物館学芸員講座②「花巻のやきものー縄文から現代ー」

【日時】11月19日(土)、午後１時30分～３時
【定員】20人(先着順)
【参加料】無料
【申込開始日】10月19日(水)
【会場・問い合わせ・申し込み】花巻市博物館(☎32-1030)

■市民講座 はなまき暮らし部（みつろうキャンドル作り）

【対象】市内在住または在勤の人
【日時】11月26日(土)、午前９時30分～正午
【会場】まなび学園
【定員】15人(抽選)
【参加料】2,000円(材料代)
【申込期限】10月31日(月)
【申し込み方法】市ホームページ内の専用フォームから申し込み、または下記へ
【問い合わせ】本生涯学習課(☎41-3587)

■ワーク・ライフ・バランスセミナー（オンライン開催）

【日時】10月31日(月)、午後６時30分～８時
【聴講会場】なはんプラザ
※感染症拡大によりオンライン(Zoom)のみの開催に変更する場合があります
【内容】①「ワーク・ライフ・バランスの基礎、法律の変更点など」(講師は岩手労働局雇用環境・均等室長の渡邉拓さん)②「ワーク・ライフ・バランスの先進的な取り組み、働きやすい職場づくりの事例発表」(講師は有限会社東西不動産ホーム代表取締役の水谷みさえさん)
※講師はリモートでの参加を予定
【定員】▶聴講会場…20人▶オンライン…30人(いずれも先着順)
【参加料】無料
【申込期限】10月21日(金)
【申し込み方法】電話、ファクス、メールのいずれかで下記へ
※ファクス、メールの場合は①氏名②住所③電話番号④メールアドレス⑤託児利用の有無を明記
【問い合わせ】本地域づくり課(☎41-3514　FAX22-6995　✉kyodo-danjo@city.hanamaki.iwate.jp)

■勤労青少年ホーム講座

	講座名	定員	期日
①	硬式テニス	15人	11月７日～28日の毎週月曜日、全4回
②	長ぐつアイスホッケー	30人	11月５日・26日の土曜日
③	ビーチボールバレー	15人	11月１日・８日・15日・29日の火曜日、全4回
④	ピラティス	12人	11月10日～24日の毎週木曜日、全3回
⑤	ボルダリング	10人	11月13日(日)

【対象】市内に在住または在勤の人
【時間】①③④…午後７時～９時②…午後６時～９時⑤…午前９時～11時
【受講料】無料(材料代は自己負担)
※利用登録が必要
【申込期限】各講座開始の２日前
【会場・問い合わせ・申し込み】勤労青少年ホーム(☎23-4839　✉kinrou@city.hanamaki.iwate.jp)

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の拡大状況のため、延期や中止になる場合があります。詳しくはお問い合わせください。

賢治さんのまちづくり

第105回

宮澤トシ没後100年記念行事

賢治には３人の妹と１人の弟がいました。一番年齢が近い２歳下の妹トシ[明治31～大正11(1898～1922)年]は24歳という若さで他界しましたが、賢治とは仲のよい兄妹であったようです。賢治の詩「永訣の朝」には、病気でこの世を去ってしまうという状況にもかかわらず兄を気遣うトシの様子や、けなげな妹に対する賢治の思いが詠われています。

今年はトシが亡くなってから100年にあたります。これを契機として、多くの人にトシの生涯や彼女が記した「自省録」を知ってもらうために、宮澤トシ没後100年記念行事実行委員会(望月善次代表)が記念行事を開催しています。同実行委員会は研究者や市民有志で構成され、トシや賢治に関する講演や対談、詩の朗読など内容は多岐に渡っています。

９月17日(土)には大正末期に建設された菊池揮邸(御田屋町)を会場に記念行事を開催。トシが生きていた明治後半～大正当時の建造物について紹介されたほか、トシが22歳の時に自身の半生を振り返りながら書きとめた「自省録」の解説と朗読が行われました。参加者は、トシが「自省録」を記すに至った背景やその内容について理解を深めました。次回の開催については左記へお問い合わせください。

▲９月17日(土)に開催された記念行事の様子

【問い合わせ】
同実行委員会代表　望月
(☎0198-61-7504)
本館賢治まちづくり課
(☎41-3590)

世界と花巻 The world and HANAMAKI vol.102

ベルンドルフ小学校から贈り物が届きました

７月下旬、国際友好都市オーストリア共和国ニーダーエスタライヒ州ベルンドルフ市のベルンドルフ小学校から同校の姉妹校である大迫小学校に贈り物が届きました。

この贈り物は、昨年度、大迫小学校からベルンドルフ小学校に送付された千羽鶴や書道作品に対するお礼として送られたもの。日本語で書かれたお礼の手紙のほか、現地の児童の様子がわかる手作りのアルバムや、オーストリアの伝統的な食事のレシピ、現地で流行しているゲームや遊び方の説明書などが届きました。

大迫小学校は、1980年７月１日にベルンドルフ小学校と姉妹校を締結。以降、ベルンドルフ市からの来訪者の学校訪問受け入れにより、ベルンドルフ市との交流を深めてきました。同校内には、ベルンドルフ市からの記念品などが展示されている「ベルンドルフ室」があるほか、廊下にはベルンドルフ市旗が掲げられており、児童がベルンドルフ市との交流を身近に感じられるようになっています。

今回の贈り物を契機とした、両校のさらなる交流推進が期待されます。

▲ベルンドルフ小学校から届いた贈り物

▲大迫小６年生の皆さん

▲昨年度に大迫小が送付した贈り物